

柚香

富士宮市立

柚野中だより

<http://www.fujinomiya-shizuoka.ed.jp/jh-school/13yuno/>

校訓

創 責 友
造 任 愛

令和6年度 9月号

R6年9月2日

柚野中HP QRコード



小中学校教育目標「柚野を愛し、柚野に学ぶ」

中学校:「品格を高める」

- 思いやりの心を持ち、主体的に行動することも
- 主体的に学び、共に高め合うことも
- 健康な身体や正しい生活習慣を主体的に作ることも

今月の生活目標

「心のハーモニーで
柚野中文化を高めよう」

2学期の始業にあたって

校長 山元勝久

約1ヶ月の夏休み期間でしたが、生徒に大きな事故やケガがなく2学期の始業を迎えることができました。自分を律して行動できた生徒の皆さん、見守りやご指導いただいたご家庭や地域の皆様に感謝申し上げます。

さて、実り多い2学期を迎えました。2学期は、授業はもちろんですが、柚香祭や運動会など大きな行事があります。さらに、1,2年生は部活動や生徒会活動、市内富士山学習発表会など、いよいよ学校の“顔”としての役割を担っていきます。また、3年生は進路決定に向けて自分の学力を確かなものにするとともに、自分のやりたいことや生き方について、今まで以上に具体的に考える時期となります。つまり2学期は、全校生徒の皆さんが、『自分の可能性に挑戦していく』という、意義の大きな学期になります。これまで同様、柚野中全職員で指導・応援していきたいと思いますので、保護者の皆様や地域の皆様には、引き続きご理解とご協力をお願い致します。

8月27日の始業式における校長の話は、「夏休み中の出来事」として、2つの話題を取り上げました。1つ目は「南海トラフ地震」です。8月8日16時43分頃に日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生し、宮崎県や鹿児島県に大きな被害をもたらすと共に、太平洋側の広域に渡って「巨大地震注意」が初めて発令されました。発令期間中は休校(夏休み中で実感はなかったと思います)となります。このことから、その重大さがわかるかと思います。災害に備えることの大切さを改めて生徒と共に確認しました。2つ目は「パリオリンピック」です。生徒からは、「メダルを獲得した日本人選手の活躍」といったポジティブな話題と共に、「開会式の演出」「セーナ川の汚れ」「選手村(エアコン問題、食事)」「ジェンダー選手論争」「誤審?不公平な審判?人種差別?」等の多くの物議を醸した話題もありました。オリンピックという世界の多くの国が参加する場では、多種多様な価値観や倫理観が一堂に会する場となります。これらを同じ枠に収めようとすることによって起きる不満や衝突が顕著なオリンピックだったと感じました。今後、更にグローバル化していく世界を生きていく生徒の皆さんには、この問題を乗り越えていく力が求められていきます。簡単ではないと思いますが、オリンピックが真に「平和の祭典」となっていけることを願いたいものです。

また、2学期の生活に向けて「学校にいくことが楽しいか?」について話しました。これは学校評価アンケートにある質問です。“楽しい”というのはどのような状態を言うのでしょうか?“楽しい”を“楽ができる・サボれる”とか“遊べる・好きなことだけやればよい”と考えるのであれば、学校は楽しい場ではありません。昔のCMに、「1年楽しめたかったら、種を植えなさい」というフレーズがありました。1日1日の成長はほんの少しずつではあるけれど、1年間という時間をかけたからこそ大きく実るものがあります。中学校の1日1日を、「自分は中学校の3年間で、〇〇な自分になろう。そのための今日はこんな1日にしよう。」と考えることができれば、“なりたい自分になるための1日”=“やりがいがある”=“楽しい”と考えることができそうです。

最後に、「校長先生は毎日“楽しいなあ”と思いながら学校に来ているわけではないけれど、一番の願いは生徒の皆さん(特に3年生)が日々の生活の中で1つでも多くの知識や技能、生きていく力、そして素敵な思い出を積み重ねることができて、立派な姿で卒業式の日を迎えられることです。」と話しました。1学期末の学校評価で「学校に行くことが楽しい」と回答した生徒は79.7%でした。2学期末には100%になるよう、生徒を支え、応援していきたいと思っています。

HPに掲載中です。・グランドデザイン・学校だより・柚野中学校部活動ガイドライン・危機対応マニュアル・学校いじめ防止基本方針・自転車安全利用五則・出席停止について(解除の様式等)

学校保健委員会

7/3(水)

7月3日(水)に「健康な身体や正しい生活習慣を主体的に作る
柚野小中生～メディアと向き合い、自分の生活習慣を考えよう～」をテーマとして、小中合同学校保健委員会を開催しました。

前半は、富士宮市役所社会教育課家庭・青少年係主査清和博様のお話と児童生徒委員会から睡眠とメディアのアンケート結果発表を聞きました。後半は、共通点や同じ課題をもつ児童生徒が合計17のグループに分かれて協議し、生活習慣パワーアップウィーク(7月8日(月)～12日(金))のグループ目標を決め、より良い生活習慣について考えを深めました。



富士宮地区中体連大会

6/30(日)・7/6(土)・7(日)・13(土)・14(日)



スローガン『感動ある大会にしよう』のもと、3年生にとって2年半続けてきた部活動の集大成である中体連大会が行われました。これまで支えてくださった方々に感謝しながら、自分の力を精一杯出すことができました。卓球部・剣道部が県大会に進み、自分の所属の部活動に加えて取り組んだ相撲強化部は、県大会から開催の団体戦・個人戦に出場し、団体戦で4位となり東海大会(愛知県愛西市会場)に出場を果たしました。どの種目においても最後まで自分や仲間を信じ戦う姿は感動的でした。この3年生の勇姿は、後輩たちに引き継がれていくことでしょう。

中体連大会結果

卓球部	男子団体戦1部	1位(県大会出場)	剣道部	男子団体戦	予選敗退
	2部	3位		男子個人戦	2位(県大会出場)
	男子個人戦	3位(県大会出場)		女子団体戦	3位
相撲強化部	県大会団体戦	4位(東海大会出場)	サッカー部	3位	
	個人戦	敗退	バレーボール部	予選リーグ	敗退



引渡訓練

8/27(火)

8月27日(火)に小中合同引き渡し訓練を行いました。当日は、大型台風接近により大雨被害の恐れがあることを想定し、保護者の皆様にメール配信し、玄関での引き渡しを行いました。保護者の皆様には迅速に行動していただき、スムーズに引き渡しことができました。ご協力ありがとうございました。

夏休み中には、日向灘の地震をきっかけに、南海トラフ地震臨時情報「巨大地震注意」が発表されたり、新学期が始まって台風10号が接近し、土砂災害警戒情報や大雨警報が発表されたりするなど、自然災害への警戒が高まっています。学校では、中学生として、自分の命は自分で守ることに加えて、守れる命を自分たちが守る意識で地域の力になるよう意識の向上を図っていきます。



9月・10月の主な予定

夏休み自由研究作品展	9/14(土)～18(水)	富士山環境交流プラザ(栗倉)
柚香祭(文化祭)	9/27(金)	8:30～14:45
P.T.A親子奉仕作業	9/29(日)	8:00～9:10
3年生柚香学習発表会	10/3(木)	13:20～15:15
柚野小・中学校合同運動会	10/19(土)	8:00～12:00